

(平成25年)12月21日(土曜日)

掲 載

# 函館一条に御下賜金

## 長年の障害者福祉推進評価

## 今後とも向上 発展に努力

函館市内で障害者の支援施設を運営する社会福祉法人「函館一条」(尾形永造理事長)が、長年にわたって地域の障害者福祉の推進に貢献する活動が認められ、本年度の御下賜金を賜る団体に選ばれた。(金子真人)

御下賜金は、毎年12月23度は全国で67、そのうち道内の天皇誕生日に際し、創内2つの施設、団体が拝立5年以上の事業成績が優受した。

良な民間社会福祉施設、団 函館一条は、1983年体に対して天皇陛下から金に知的障害者通所授産施設一対が贈られるもの。本年「一条学園」を開設。現在

は、市内で多機能型事業所、共同生活援助事業所、居宅・訪問介護事業所などを運営し、障害者の生活訓練や就労支援に取り組んでいる。また、本年度中に相談支援事業所の開設も予定している。



中林副市長から伝達書を受け取る尾形理事長

20日、ワークセンター一条で行われた伝達式で、函館市の中林重雄副市長から御下賜金と伝達書を受け取った尾形理事長は「これからもこの榮譽に恥じないよう、地域における障害福祉サービスの向上、発展に向けて努力を重ねていく」と、決意を新たにした。